

## 11. 士幌温泉からおんねゆ・当麻・美深へ

● 8月14日（日） 士幌温泉から温根湯温泉 曇のち雨

・朝目が覚めて周りを見て驚いた。なんとこの広い駐車場が車でびっしり埋まっている。昨夜寝るときはガラガラだったのに、いつ来たのだろうか。ざっと100台は止まっていると思われる。盆休の土曜日ということで昨夜遅く、寝るところを求めて集まってきたのだろう。ナンバーを見ると地元北海道の車がほとんどだ。6時半起床。周りは皆起き出して大分うるさくなってきた。早出の車がどんどん出て行って駐車場が空いてきた。



・天気予報だと低気圧が接近してきて、これからは当分曇りか雨だという。予定ではこれから大雪山系に入ることにしていたが、天気が良くないので何回も入っている大雪山系はあきらめて、今年の最大目的である芦別岳に絞ることにし、18日から19日ころまでぐずつくというから、それまで芦別岳の周りで時間を潰すことにした。とりあえず毎年基地にしている当麻に行ってみよう。多摩のおじさんや、福山の松永さんが今年も来ていて会えるかな。

・9時半、どんよりとした曇り空の中、本別へ向けて出発した。道の駅「ステラ本別」「あしよろ21」と寄り道しながら「オーロラタウン陸別」へ来た。今までに何回も通っている道の駅だが、初めて入ってみたらなかなか面白い。廃線になった鉄道を陸別駅とともに一部残し、ディーゼル客車を走らせて、乗車は300円、2000円で運転できる。家族連れで賑わっていた。



・駅内には「関寛齋資料館」があり関寛齋という医者の生涯が展示されていた。関寛齋は天保元年千葉県東金の生まれということで大変興味を持った。長崎で医学を学び、現在の順天堂病院の前身の佐倉順天堂を作り72歳の時、志を持って北海道陸別に入植して82歳で自殺した。（知らなかった）

・駐車場で椅子を出して昼食をとり、国道 242 号線を北上、留辺蕊を経て温根湯温泉に 13 時半着。道の駅「おんねゆ温泉」は初めて来た駅だ。広い駐車場で施設も立派だが、名前に反して温泉施設が無く近所の温泉を紹介してくれるという。ゆっくりし



道の駅「おんねゆ温泉」

ているわけにはいかない、当麻を目指して先を急ぐ。快調に飛ばして石北峠を越えたころからポツポツと雨が降り出した。武華トンネルを抜けると本格的に降り出し、層雲峡では前が見えないほどの豪雨だ。



天気予報を調べると旭川は雨が降っている。わざわざ雨の中へ行くことは無いと層雲峡でUターン、おんねゆ温泉へ向けて今来た道を延々引き返した。

・道の駅「おんねゆ温泉」に4時に到着。ここは幸いまだ雨は降っていない。

大成功だ！5時になったら駅の後にある施設「果夢林」のからくり時計が動き出し楽しい音楽を奏でだした。パラパラと雨が降り出し、本降りになる前にと、少し早いが夕食を済ませた頃には本降りとなってきた。やること無いから今日はこれで寝る！

## ● 8月15日（月） 温根湯温泉から当麻 晴

・朝5時に目覚めると、なんと日が差している。昨夜はすごい降りだったので降り切ったのか。昨日当麻へ行かずに温根湯温泉に戻ってきて良かった。今日は盆休の中日、そのためか昨日の土幌温泉と同様ここも泊っている車が一杯だ。天気も回復したようなので、車外でゆっくり朝食をとり9時前に旭川・当麻へ向けて出発した。

昨日豪雨の中を必死で戻ってきた層雲峡では薄日も差していて快走、12時前に懐かしい当麻のヘルシーセンターに1年ぶりに到着した。だが多摩のおじさんも、福山のお兄さんもだれもいない、おやおやどうしたのかな？ 勝手知ったるヘルシーセンター、まず東屋の屋根の下で昼食。真夏の日差しで暑い、空には今にも降りそうな真っ暗な雲が出ている。とりあえず3台分ある屋根付き駐車場に止めさせてもらった。

・パソコンと風呂の支度をしてヘルシーセンターの風呂へ。カウンターの子に「今年は松永さん来ていないの？」「今年も来ていますよ、何処かへ出かけているのではないですか」とのこと。やああ、今年も松永さんにお会いできそう。風呂から上がって2回の休憩室でパソコンを開いてメールや日記の整理など始めた。そろそろ帰りの準備をしなければならぬと、フェリーに電話して21日の予約をしようとしたら「満席です」。あわてて23日の予約を取った。無事帰れそうで良かった。3時過ぎまで



メールをしたりこれからの計画を練ったりして過ごし車へ戻ったが、大雨が降ったらしく地面に大きな水溜りが出来ていた。

・東屋の屋根の下で夕食をとっていたら、ものすごい雨が降り出し、東屋の中まで吹き込んできて立ったままの食事になった。小降りになったので東屋を撤収し車内へ。天気予報では秋雨前線が停滞し18日(木)までは雨が降り続くという。どうしようもない、とにかく晴れるのを祈って今日も寝ることにした。

## ● 8月16日(火) 当麻から美深へ 雨の一日

・朝目が覚めて周りを見ると小雨が降っていて、栃木のキャンピングカー、名古屋のBMW、旭川のワンボックスカー、それに私の車と4台が泊っていた。でも松永さんの福山ナンバーの軽自動車は見えない。6時過ぎに起床して東屋で朝食をとっているがまだどの車も起きてこない。天気予報では横に長く前線が停滞していて、今日、明日とも大雨が予測されるとのこと。このところの雨続きで空知地方では川が氾濫しているとニュースで言っている。前線から少しでも離れようと北へ向かって美深あたりまで移動することにした。

・雨が強く降り出したので、8時半に北へ向けて出発、国道40号線を北上し、塩狩峠あたりまで来たら予想通り雨が止んだ。ただ雲は真っ黒で低い。そのうちここも雨が降り出したのでさらに北上。剣淵で雨宿りしながらテレビで高校野球を見、習志野高校が勝ったのを見てから、また北に向かって車を走らせた。名寄によって美深に着いたのは1時前。やっとここまで逃げて来たのにここも雨が降っている。もうこれ以上北へ行く元気もないし、行くところも無い。とりあえず今日はここで泊ることにした。

・火曜日の平日というのに駐車場は満杯、いつもの北海道と今年はどうも様子が違う。



美深のキャンプ場



チョウザメ館

雨が殆ど上がったのでキャンプ場、パークゴルフ場、チョウザメ館などを散歩して回った。やること無いから温泉にはいりロビーで高校野球を見て時間を潰した。日大三校が知弁和歌山に勝った！

・車に戻って夕食の準備に取り掛かったらまた雨が激しく降りだした。雨を逃れて北上しここまで来たのに、全く意味が無かった。